



2020年9月11日

各 位

会 社 名 サクサホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 丸井 武士
(コード番号 6675 東証第1部)
問合せ先 経理部長 長谷川 正治
(TEL. 03-5791-5511)

第17期(2020年3月期)有価証券報告書の提出期限延長(再延長)
に係る承認申請書提出に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、企業内容等の開示に関する内閣府令第15条の2第1項に規定する有価証券報告書の提出期限延長(再延長)に係る承認申請書を関東財務局へ提出することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 対象となる有価証券報告書

第17期有価証券報告書(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

2. 延長前の提出期限

2020年9月11日(金曜日)

※本来の法定提出期限は、2020年6月30日(火)ですが、2020年6月29日付にて関東財務局より、提出期限の延長をご承認いただいております。

3. 延長が承認された場合の提出期限

2020年9月30日(水曜日)

4. 提出期限の延長を必要とする理由

当社は、2020年6月24日付「特別調査委員会の設置および第17回定時株主総会の継続会の開催方針に関するお知らせ」に記載のとおり、当社連結子会社であるサクサシステムイメージング株式会社において、同社の不適切な会計処理に関わる疑義が判明いたしました。本件は、当社の連結財務諸表においても重要な虚偽の表示がなされる可能性のある疑義となり、本件の原因究明を含む全容解明と類似の不適切な取引の有無の調査を行い、追加的な監査手続きを行わなければ、会計監査人からの監査報告書を受領できない状況となり、外部の専門家および社外監査役から構成される特別調査委員会を設置し、調査を進めてまいりました。

しかしながら、特別調査委員会の調査は、関係者へのヒアリングや関連資料の確認検証、類似取引調査と多岐にわたり、かつ、新型コロナウイルス感染症の流行が継続していることから、感染症予防対策としての委員各位および従業員ならびに会計監査人のテレワーク、交代勤務を継続しながら調査を実施しつつ、特別調査委員会の調査結果とそれを踏まえて会計監査人による追加的監査手続きが必要であることを勘案し、当社は、2020年6月29日付で関東財務局に対し、第17期有価証券報告書（自2019年4月1日至2020年3月31日）の提出期限延長を申請し、同日付で関東財務局から延長期限を2020年9月11日（金）とする旨のご承認をいただきました。

その後、特別調査委員会の調査が進められておりましたが、調査の実施過程で、関係者ヒアリングやデジタル・フォレンジック、社内アンケート調査等を通じて、新たに複数の事象にかかる疑義が発覚いたしました。これを受けて、特別調査委員会は、当初の調査範囲に加えて、新たに発覚した事象に関する事実関係の調査、類似取引の有無の調査等の事実関係を解明すべく、調査を行う必要が生まれました。具体的な疑義の内容としては、当社経理部による決算調整、売上のスルー取引、超過開発受託費用の販売目的ソフトウェアへの振替え、長期滞留品の減損、中国における贈賄の疑義、売上前倒し計上の疑義、保守サービス契約の収益認識、子会社における不適切な会計処理等の調査すべき事象が判明いたしました。現時点において、既に新たに発覚した事象に関連するデジタル・フォレンジック調査、関係者ヒアリング等を実施しておりますが、調査は完了しておらず、継続して調査を実施している状況にあり、これらの新たに発覚した事象にかかる調査期間および調査対象期間の範囲が大幅に拡大しております。

また、特別調査委員会において、これを受けて補助者となる外部専門家を既に増員しており、今後増員の可能性はあるものの、調査の遂行にさらに相当の時間がかかることが見込まれている状況にあります。

当社は、新たに発覚した複数の事象についても特別調査委員会による調査結果が得られた後に、第17期有価証券報告書（自2019年4月1日至2020年3月31日）の財務諸表を確定し、会計監査人による監査報告書を受領することとなります。従って、これらの作業の必要時間を考慮すると、2020年9月11日（金）までに会計監査人の監査報告書を受領することが困難となり、ご承認をいただきました期限までに第17期有価証券報告書（自2019年4月1日至2020年3月31日）を提出することができないと判断し、提出期限の再延長を申請することいたしました。

5. 今後の見通し

今回の提出期限延長（再延長）に係る申請が承認された場合には、速やかにお知らせいたします。

株主の皆さまをはじめとする関係者の皆さまには、多大なご迷惑、ご心配お掛けいたしますことを心からお詫び申し上げます。

以 上